事例No.	1080
公表年度	R2
団体の属性	町村
団体名	北海道上川町

事例区分	行政改革

タグ	・公共施設活用 ・移住定住 ・人材確保・育成

事例種類	指定管理者制度

事例内容・タイトル

地方創生拠点施設への指定管理者の導入（廃校のリノベーションによる地方創生拠点施設の活用）

出典

地方公共団体における行政改革の取組
（令和３年３月３１日公表）

★地方創生拠点施設への指定管理者の導入〈北海道上川町(人口約0.3万人)〉

○　町内の廃校を活用し、移住・定住促進(起業・就業支援)のための地方創生拠点施設を整備

○　指定管理者制度を利用し、健全な施設運営のもと、起業・就業希望者を支援していくことで地域経済の中核人材の確保・育成を目指す。

〈廃校のリノベーションによる地方創生拠点施設の活用〉

課　題

○　現役世代の人口流出による**働き手・地元中小企業の後継者不足**

○　施設整備による**運営業務・維持管理費の増加**



取　組

○　「地方創生拠点整備交付金」「地方創生推進交付金」を活用して、地域経済の中核人材を確保･育成するために下記の内容の施設整備を実施。

・町内の廃校を改修して、**地方移住希望者(起業･就業希望者)を呼び込み育成する研修拠点施設を整備**

・実践型の研修ができるようコミュニティカフェやスイーツ工房など**複数の施設機能を持たせる**

・施設集客力の向上や教育環境充実による人材育成等を図るため**ICTを活用した体験スペースを併設**

○　**町内の民間事業者を指定管理者に選定**し、健全な施設運営を目指す。



成　果

○　**観光客による周辺地域への経済効果**（利用者：7,999人(R1.7～R2.3)）

○　施設利用者による**地域での起業・地元中小企業への就職促進**が見込まれる。
（現在4人が施設利用、うち1人がR4町内で起業予定、その他3人も検討中）

○　民間事業者への指定管理による**運営事務・維持管理費の効率化、雇用創出**